第14回　NII湘南会議記念講演会

AIと学ぶ時も代にへ

教育データが拓く
一人ひとりの学びの未来

生成AIの発展により、私たちの「学び」は大きく変わろうとしています。
学校教育だけでなく、企業での人材育成や社会人の学び直しなど、
AIを活用した新しい学習環境が広がっています。
近年では、eラーニングなどを通じて蓄積される「教育データ」を活用し、
一人ひとりに合った学習支援を行う研究が進んでいます。
例えば、学習状況に応じた教材の提案や、学習のつまずきの把握などが可能になり、
教育の質向上への期待が高まっています。
本講演では、ラーニングアナリティクスやeラーニング基盤の最前線を紹介しながら、
AI時代における学びの未来について、わかりやすくお話しします。

参加無料　｜　ハイブリッド開催　｜　対面 &オンライン

日時　2026年 11/29 日 14:00~16:00
▶オンライン学習体験コーナー（講演会開始前 13:30~14:00）

場所　湘南国際村センター 国際会議場
神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39

アクセス
▶JR線逗子駅または京急線逗子・葉山駅からバスで約20分～30分
京急線汐入駅からバスで約30分
▶自動車でお越しの方は、湘南国際村センターの駐車場（台数に限りがあります）または臨時駐車場（場所はHP参照）が利用可能です。

定員　会場150人
・応募多数の場合は抽選
・オンライン参加は定員なし

申込方法　申込みフォームでお申込ください
申込期間：9月1日(火)～11月20日(金)　申込みフォーム▶

講師

古川 雅子氏 Masako Furukawa, Ph.D.
国立情報学研究所 情報社会相関研究系 准教授
同研究所オープンサイエンス基盤研究センター、同研究所トラスト・デジタルID基盤研究開発センター 准教授（併任）

eラーニングや学習分析（ラーニングアナリティクス）の分野で、学習履歴データを活用した教育支援や学習環境の開発を進めている。
大学向け学習基盤「学認LMS」の開発・運営にも携わり、2025年度（令和7年度）科学技術分野の文部科学大臣表彰（科学技術賞・開発部門）を受賞。教育とテクノロジーをつなぐ研究・実践を行っている。博士（情報学）（筑波大学）

問合せ　神奈川県地域政策課　TEL：045-210-3255

主催：神奈川県 / 国立情報学研究所 / 湘南国際村事業発信強化委員会